

連携医院のご紹介

今回は広島市西区で「地域のかかりつけ医」として総合的な診療を展開されている川口クリニックの川口 康夫 先生にお話を伺いました。



川口正晴院長

医療法人 川口クリニック

〒733-0822
広島市西区庚午中3丁目6-11
電話 / 082-274-6655
院長 / 川口 正晴
診療科目 / 内科・外科・診療内科



◀川口幸子
先生

川口康夫▶
先生



○力を入れている事などを教えてください。

当院は「地域のかかりつけ医」として幅広い窓口になれるように3名の医師が外科・内科系を問わず総合診療にあっております。ときに遭遇する重症・悪性疾患を見過ごさないように気を配っております。そのため、ご来院いただく患者様は小さなお子様から高齢者様まで、対象疾患は生活習慣病からガンまでと様々です。

専門的な治療が必要な場合は迅速に治療に結びつくように県立広島病院などの基幹病院と連携をおこなっております。

私自身の話になりますが、甲状腺疾患の治療を専門としておりますので、橋本病やバセドウ病などの機能性疾患の治療から甲状腺腫瘍・甲状腺癌の診断まで、専門的な診療を提供しております。

○毎日の診察で大切にされている事や、やりがいは何ですか？

力を入れている事でも申し上げましたが、やはり「総合的に診療をおこなうこと」を大切にしております。様々な症状で来院なされる方々が、適切な治療に結び付くように努めております。

以前、腰痛を訴えて患者様が相談にいらっしゃいました。すでにMRI検査を受け、手術予定とのことでしたが、持参された画像所見に違和感がありましたので患者様と相談をして直腸検査をおこなったところ前立腺癌を発見しました。痛みの原因が前立腺癌の腰椎転移であることを突き止めて、無用な手術を回避することができました。

専門的診療と同時に、今後も「総合的に診療をおこなうこと、からだ全体を診ること」を大切にして、地域の方々が安心して生活ができるような診療を続けて参りたいと思います。



川口クリニック外観

【取材後記】

お忙しいなかの取材でしたが大変誠実に対応いただきました。

医師3名体制で総合的な診療をおこなっているということで地域にとって大変心強いクリニックだと感じました。

2021年7月に取材しました



川口クリニックHP